

-(으)되

～するが、～ただし

認めたうえで条件をつける文語です。規定文や指示文でよく使われます。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-되	하다 → 하되
パッチムあり	-으되	먹다 → 먹으되
ㄹ 語幹	-되	살다 → 살되
名詞	(이)되	학생이되
後ろ	但し書き	단・다만
近い形	-지만	より一般的

■ 使い方と注意

認めたうえで条件をつけます。참가는 자유롭게 하되 사전 신청이 필요합니다（参加は自由にするが事前申請が必要です）。

規定文の定型です。「Aしてよい、ただしB」という条件付きの許可を示します。契約書、規約、案内文で頻繁に使われます。

-지만 より制限の色が強いです。単なる逆接ではなく、但し書きを加える働き。日本語の「ただし」に近い響きです。

-(으)되 は古い接続語尾で、現代語では書き言葉に残っています。

■ 例文

- 1

자유롭게 하되 정해진 규칙은 지켜야 합니다.
自由にしてよいが、定められた規則は守らなければなりません。
- 2

의견은 말하되 근거를 함께 제시하십시오.
意見は述べてよいが、根拠を併せて示してください。
- 3

사진 촬영은 가능하되 플래시는 사용할 수 없습니다.
写真撮影は可能だが、フラッシュは使用できません。
- 4

간결하게 쓰되 핵심은 빠뜨리지 마세요.
簡潔に書くが、要点は落とさないでください。
- 5

직접 만들되 안전 기준은 반드시 따라야 한다.
自分で作ってよいが、安全基準は必ず守らなければなりません。
- 6

옛 글에 이르되 사람은 배움으로 선다 하였다.
古い文にいわく、人は学びによって立つ、と述べられています。

■ 紛らわしいもの

-지만
単純な逆接です。되 は但し書きを加える働きです。
하지만（逆接） / 하되（ただし）

-(으)나
書き言葉の逆接です。되 は条件の付加が中心です。
하나（逆接） / 하되（条件付き）

다만
「ただし」という接続詞です。되 と一緒によく使われます。
하되, 다만 주의가 필요하다.

■ まちがえやすい点

- ✕ 학생되

○ 학생이되

名詞には (이)되 をつけます。
- ✕ 하되요.

○ 하되 조심하세요.

後ろに文が必要です。
- ✕ 친구야, 하되 조심해.

○ 친구야, 하는 건 좋은데 조심해.

日常会話では使いません。